

一 般 質 問

平成29年第3回（9月）川根本町議会定例会

発言順	通 告 者	質問事項（質問要旨は別紙）	質問の相手
1	中 澤 莊 也	1. 青部駅周辺土地開発調査の進捗状況は	町 長
		2. 社会的弱者の暮らしを守るには	町 長
2	小 藪 侃 一 郎	1. 鈴木町政の4年間について	町 長 教育長
3	菌 田 靖 邦	1. 川根本町のこれからの町づくりについて伺う	町 長
4	根 岸 英 一	1. 林業振興対策について	町 長
		2. 小・中学校の教育推進について	町 長 教育長
5	野 口 直 次	1. 山の風景が変わる。ナラ枯れの猛威広がる早急な対策を伺う	町 長
		2. 新しい茶業経営に取り組む当町の今後の期待と課題を伺う	町 長
6	鈴 木 多 津 枝	1. 鈴木町政4年間の自己評価を問う	町 長
		2. 塩郷ダムの水利権更新に向け、大井川の再生を目指す取り組みを	町 長
		3. 青部元小学校の存続・活用を	町 長

発言順 1番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
中澤 莊也 議員	1. 青部駅周辺土地開発調査の進捗状況は	<p>3月定例会の鈴木議員の質問に対し、町長は旧青部小学校の解体、利活用については、新年度において周辺の開発構想を検討していく中で、同施設のあり方、利活用が可能かどうかも含めて検討していくと答えられているが、そのために計上された調査委託料5,000千円は現在まで未執行の状況にある。</p> <p>今後どのような形で調査を行い、青部駅周辺の整備を行おうとしているのか、以下のことについて伺う。</p> <p>(1) 旧青部小学校の歴史的資産等としての価値をどうみているか。</p> <p>(2) 旧青部小学校含む青部トンネル周辺の土地利用検討委員会の立上げは、いつごろ行う予定か。また、この委員会の性格やメンバーの構成をどのように考えているか。</p> <p>(3) 専門家による歴史的資産等の調査を行う考えはあるか。</p> <p>(4) 登録文化財として登録し、利活用する考えはあるか。</p>	町長
	2. 社会的弱者の暮らしを守るには	<p>川根本町障がい福祉計画の基本的考え方として、グループホーム等の充実を図り、施設入所・入院から地域生活への移行の推進がうたわれている。一人暮らしになっても、高齢になってもこの地で安心・安全に自分らしく暮らしていくことを多くの就労継続支援（B型）事業所等に通われている人達が望んでいる。その声に町はどのようにして応えていくのか、以下のことについて伺う。</p> <p>(1) グループホーム、ケアホームの整備計画は。</p> <p>(2) グループホーム等を運営していこうと考えている事業所への支援は。</p> <p>(3) 就労継続支援（B型）事業所への通所者の現状と課題は。</p>	町長

発言順 2番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
小藪侃一郎 議員	1. 鈴木町政の4年間について	(1)人の輪、産業の輪、地域の輪の三つの輪づくりの成果 (2)合併の架け橋と言われた青部バイパス完成後の期待と方向性を伺う。 (3)少子高齢化社会の下、幼小中高の学校教育環境について	町長 町長教育長

発言順 3番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
藪田靖邦 議員	1. 川根本町のこれからの町づくりについて伺う	(1)鈴木町政のこれまでの四年間をふり返し、今後どのように繋げていこうと考えているのか。 (2)当町における産業の支援と新規産業の創出について	町長

発言順 4番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
根岸英一 議員	1. 林業振興について	(1)森林事業の振興に向けた現在の取組状況、今後の林業振興対策について、町の考えを伺う。 (2)国有林の整備、光岳までの林道、登山道の整備はできないか。 (3)製材所の運営予定時期について	町長
	2. 小・中学校の教育推進について	(1)キャリア教育を基盤としたR G授業の中間評価について (2)生徒数減少による、小・中学校の統廃合についての町の考えは。 (3)タブレットを活用したICT教育の内容について、川根高校との連携はあるのか。	町長 教育長

発言順 5番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
野口直次 議員	1. 山の風景が変わる。ナラ枯れの猛威広がる早急な対策を伺う。	(1) 町内の被害状況を把握できているか。 (2) 急激な拡大の中、林業経営にも心配される防除等あるのか。 (3) 今後放置後、土砂崩れ等の二次災害の心配はないのか。 (4) 山里の生態系にも影響がでるのでは。 (5) ナラ類（コナラ、ミズナラ、クヌギ）以外にもシイ、カシ類にもおきていると聞くが、当町では見受けられるか。	町長
	2. 新しい茶業経営に取り組む当町の今後の期待と課題を伺う。	(1) 画期的な茶生産基盤整備が当町でもはじまっていると聞くが農地集積等の見通しは。 (2) 今年度からはじまる碾茶工場設立及び被覆栽培は遅場地域の起爆材になってほしい。抹茶（加工）までの有利な販売になるのか。 (3) 町内に今後、碾茶の普及を考えているのか。 (4) すでに荒廃農地が集落の中に見受けられるがさらに加速が心配される。現対策での解決は不可能な部分がでてくるのではないか。 (5) 荒廃農地は景観に限らず地域住民の日常生活の影響、防犯、衛生面の悪化も懸念される今後の対策が急がれるのではないか。	町長

発言順 6番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
鈴木多津枝 議員	1. 鈴木町政4年間の自己評価を問う	(1)子育ての負担軽減・支援の拡充では。 (2)年金が頼りの高齢者が安心して生活できるための負担軽減では。 (3)真面目に働く者が報われる正規・非正規の格差是正や小規模零細事業所への支援では。 (4)交通弱者・生活弱者対策では。 (5)町の資源を生かした地産地消、循環社会の取り組みでは。	町長
	2. 塩郷ダムの水利権更新に向け、大井川の再生を目指す取り組みを。	(1)住民アンケートを行い、住民の声の集約を。 (2)流域自治体及び国・県・中部電力などへ協議開始の働きかけを。	町長
	3. 青部元小学校の存続・活用を。	(1)住民等が新しく立ち上げた「青部 ^{しょうがっこう} 笑楽校学級委員会」からの要望への対応は。	町長